

KT師重賞本命と見解 21.11.13

武蔵野ステークス

本命はエアスピネル。

すでに同コースへの高い適性を見せています。
当レースの傾向は若い馬の的中率、期待値が高いのですが、
この牝系は高齢でも得意レースは走り続ける特徴も持ちます。

相手は米国型の東京ダート実績馬を重視。

デイリー杯 2歳ステークス

ディープインパクト産駒が強いレース、コース。
ただし、今年は出走なし。
次に向いているのがPサンデー系。

本命は複勝狙いでプルパレイ。

父はPサンデー系のイスラボニータ。
母系は米国血統の塊で、体力の完成も早い。
ただし、人気サイド強力なので、3連系の食い込みに期待です。